

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2024年度 パフォーマンス向上会議情報(2024年8月2日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2024年8月2日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【第一種特定製品(フロンを含む空調機)の簡易点検未実施について】</p> <p>計画的に進めている使用していない空調機等からのフロンを回収するため、高性能多核種除去設備の検証試験装置を設置しているトラックコンテナ内を調査したところ、今まで把握していなかった空調機10台を確認。メーカー等に問い合わせた結果、第一種特定製品であることが判明。</p> <p>当該検証試験装置は、汚染水処理の検証時に汚染水を通水しており、トラックコンテナ内も汚染している可能性があることから、これまで不用意に立ち入ることができず、現地の確認ができていなかったもの。そのため、今回確認された第一種特定製品については、法令で定められている簡易点検が実施されていなかった。</p> <p>判明後すぐに簡易点検を実施し、フロンの漏えいが無いことを確認。今後、法令に定める簡易点検を計画的に実施する。</p> <p>なお、当該事案については、7月30日に相双地方振興局に報告済み。</p>	G II	7月30日